KAIRIN JUKU NEWS 開倫塾 2025/7

●2025年度「開倫ユネスコ文芸大賞」のテーマは
『私の～の宝物(大切なもの)』
塾長　林　明夫

●数学(算数)検定　大平校　井腰征夫

●定期テスト対策　新栃木校２号館校長　稲垣幸生

●塾生のひろば
岩舟校
●私の勉強方法　No. 199
小山市立間々田中学校(間々田校)　２年　Ｉ・Ｙ

●私の勧める勉強方法　定期テストでよい点数を取るコツ
新鹿沼駅前校校長　小島繁美

定期テストでよい点数を取るコツ

新鹿沼駅前校校長
小　島　繁　美

開倫塾 新鹿沼駅前校

１．定期テストの準備をしよう

まずは、定期テスト勉強の準備を整えましょう。そのために、定期テストの範囲表を用意してください。テストの範囲表は、どの学校も実施の2週間前に出されることが多いです。しかし大切なのは、範囲表が配布される前にテスト勉強を始めることです。そこで、テスト範囲を予測するために、定期テストの実施日を確認しておいてください。そして、実施日までに各教科がどのくらい進むかを予測しましょう。とりあえず最近授業でやった内容までは勉強しておいて問題ないでしょう。

範囲がある程度予測できたら、その範囲の学校の授業ノートやプリントを確認・整理しましょう。ワークからの出題以外に授業ノートにしか書いていないことや、プリントで解いた重要な問題があるかもしれないからです。

２．試験勉強を始めよう

大切なポイントは、ワークの問題をノートに３回以上解くことです。それだけの回数を解く意味は、本番で早く正確に問題を解くためです。瞬時に答えや解き方が頭に浮かぶくらいまで問題を繰り返し解きましょう。また、問題を解くのと同じくらい大切なことが、間違い直しと解説を読むことです。誰でも間違えることはあります。しかし、同じ間違いを繰り返さないことが大事なのです。解説を読んでもわからないときは教科書やノートを読んだり、先生に聞いたりして必ず解決しておきましょう。

３．過去問や予想問題を解こう

過去問や予想問題を解くと時間配分を把握することができます。また、予期していなかった問題を知ることもできます。

定期テストの準備・対策勉強・仕上げとして過去問や予想問題を解くことを確実に進め、皆さんの目指す目標点数を達成しましょう。そのためには、早めの準備と目標点数を達成しようとする強い意志がとても大切です。頑張りましょう。

2025年度「開倫ユネスコ文芸大賞」のテーマは『私の～の宝物(大切なもの)』

―人をひきつけ、魅了するソフトパワーを持つ「宝物」を深く理解しよう―

開倫塾 塾長 林 明夫

Q 開倫ユネスコ協会は、2026年1月に創立25周年を迎えるそうですね。おめでとうございます。

A (林明夫。以下省略)

(1)ありがとうございます。皆様のおかげと、心から感謝いたします。そこで、創立25周年記念事業の一つとして、2025年度「開倫ユネスコ文芸大賞」の統一テーマを「私の～の宝物(大切なもの)」とし、今までの自由なテーマのものとともに、募集させていただきたいと思います。

(2)「開倫ユネスコ文芸大賞」は、「童話大賞」からスタート、その後、「小説大賞」「エッセイ大賞」「ポエム(詩)大賞」「イラスト大賞」「短歌大賞」「俳句大賞」「NIE大賞」「書道大賞」など、様々な分野で作品を募集。毎年8月末日が応募締切、10月表彰式となっています。

(3)10月の表彰式では、各分野の専門の先生との交流会もあり、とても好評です。

○是非、今からご準備ください。

開倫ユネスコ協会創立25周年を前に、本年度は、「塾生、一作品」をお願いいたします。

○保護者、地域社会、ビジネスパートナー、開倫塾の全スタッフの皆様も、是非、作品をご提出なさり、「ユネスコ活動」にご参加ください。

Q 「私の～の宝物(大切なもの)」とは、例えば、どのような内容が考えられますか。

A (1)開倫ユネスコ協会が、設立前からずっとお世話になっている「足利ユネスコ協会」では、「私の街の宝物」を「テーマ」に、長年、「絵画展」を実施。足利市内の小中学校を中心に募集し、優秀な作品を表彰。足利市にあるショッピングセンター「アピタ」で優秀作品の展示会をなさっておられます。

(2)「足利ユネスコ協会」では、60年以上、毎年夏休みに、1週間の「足利ユネスコ学校」を開催。足利市の教育プログラムとして、全国から高く評価されています。私も、小学生のときに参加させていただき、多くのことを学び、ユネスコ活動が大好きになりました。

(3)足利ユネスコ協会の「私の街の宝物」絵画展では、「日本最古の学校、足利學校」「8月第1土曜日の足利大花火大会」「森高千里によってうたわれた、渡良瀬橋」「足利フラワーパーク」「足利市の中央にある国宝、鑁阿寺(ばんなじ)の本堂や大イチョウ」「節分の日の鎧(よろい)行列」などの絵画作品が毎年出るようです。

(4)例えば「私の街の宝物」「私自身の宝物」「私の家の宝物」「私の友人の宝物」「私の学校の宝物」「私の部活動の宝物」「私のお寺・神社の宝物」「私の図書館の宝物」「私の散歩道の宝物」「私の美術館の宝物」「私の市・区・町の宝物」「私の県・都の宝物」「私の国の宝物」などなど、自分が大切に思う「宝物」を、自由自在に、自分の力で探し出しましょう。十分にその素晴らしさや、他の人をひきつける魅力は何かを「深く理解」。そして、どのように、「自分のことばで、いい表したらよいか、表現・説明したらよいか」を考え、各ジャンル(分野)の作品におまとめください。

○「私の塾、開倫塾の宝物」の「テーマ」の作品も、是非ご提出ください。

Q ところで、「ソフトパワー」とは何ですか。

A 「力(パワー)」には、二つあります。「軍事力」や「経済力」でほかの国や人々を引き寄せる「ハードパワー」が第一。「人格や、文化や伝統、自然、最先端の科学技術や芸術(アニメやPCゲーム、ポップ音楽も含む)で、多くの人を引きつけ、魅了」するのが、第二の「ソフトパワー」です。この「ハードパワー」と「ソフトパワー」を兼ね備えたのが、「スマート(賢い)パワー」です。

Q 最後に一言どうぞ。

A 大切なことは、身近なところにあるものや、身近な人の「大切さ」や「素晴らしさ」を見出し、認めること。同時に、自分自身の素晴らしさ(自分の潜在能力)を自分で見出し、どんどん伸ばすことです。幸福の青い鳥は、身近にもいますし、自分自身の中にも、必ずいます。この、「開倫ユネスコ文芸大賞」の作品作りを通して、これから数か月かけ、ゆっくりお探しください。

＊参考文献

元ハーバード大学行政大学大学院(ケネディ・スクール)学長、ジョセフ・ナイ先生著「ソフトパワー」日本経済新聞社2004年9月13日刊。

ナイ先生は、「ソフトパワー」の提唱者で、つい最近まで、米国、日本をはじめ世界各国の外交・国際政治に大きな影響を与えた国際政治学者です。塾長も1998年に同大学院に短期留学中にご指導いただきました。5月6日にご逝去なさいました。ご冥福をお祈りいたします。

(宇都宮大学大学院工学研究科客員教授
作新学院大学客員教授)

開倫塾教育目標
高い倫理
高い学力
高い国際理解
自己学習能力の育成

数学(算数)検定

大平校
井腰征夫

1. 数学(算数)検定試験について

数学(算数)検定は、英語検定や漢字検定と並ぶ3大検定の一つです。数学(算数)検定を受け続けることで以下のようなよい面があります。ぜひ、積極的に、また、定期的に受検をしてください。

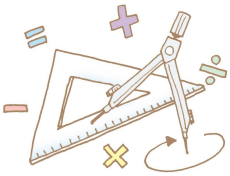
①数学(算数)の基礎力・応用力がつく

数学(算数)が得意か苦手かの差は、まず計算力に表れます。正確な計算力がなければ、解き方の道筋がわかったとしてもなかなか正解にたどりつくことができません。数学(算数)検定試験では、計算問題が幅広く出題されるので、自分の計算力のレベルを確認・改善することができます。

また、入試や模試などで高得点を目指すには、少しずつ応用力を身に着けていくことも大切です。検定試験では、教科書で扱わないような、図やグラフを読み取る力や思考力を高める問題も出題されます。ですから、定期的に受検することで、少しずつ応用力もついてきます。

②数学(算数)への取り組み方が変わる

数学(算数)検定を受けると、数学(算数)へのかかわり方が積極的になります。検定試験の勉強では、必ず過去問を解きます。初めて過去問を解くと、点数が悪くてがっかりすることもあります。しかし、間違えた問題をノートに解き直してできるようにしてから、別の過去問を解くと必ず点数が上がります。これを繰り返していくうちに自分の苦手をカバーし、次の過去問でよりよい点数を目指そうという気持ちが出てきます。その結果、数学(算数)に取り組む姿勢が変わってきます。実際の試験に合格すれば、モチベーションもさらに上がります。



2. 数学(算数)検定の対策の仕方

次に、検定の対策勉強の仕方を説明します。合格の目安は、級によって異なりますが、全体の約7割です。短期間で合格できる点数を取るために、以下の手順を参考にしてください。

①過去問に目を通し、実際に解いてみる

まず、過去問に目を通し、実際に解いてみましょう。過去問は情報の宝庫です。最大限に利用してください。過去問からわかることは、出題内容・問題数・試験時間・難易度・合格ライン・苦手分野・未習内容などです。これらの情報があると、これから自分が何を学習していけばよいかが見えてきます。

②学習すべき項目をあげる

試験日までにやるべきことを箇条書きにしましょう。次に、やるべき項目の順番を決めてください。やるべきことを整理してから取り組むと、効率的に学習することができます。

③試験日までの学習計画を立てる

やるべきことが決まったら、これをもとに計画を立てます。試験日から逆算して対策勉強を開始する日を決めます。学校や部活動などの行事のことも考え、余裕をもって計画を立てましょう。

④実行と反省・改善をする

実際に学習を始めたら、定期的に自分の学習を見直し、改善しましょう。そうすることで学習方法が改善され、前よりも効率よく進めることができます。

3. 最後に

検定を通して数学(算数)の基礎と「応用」をしっかり学び続けてください。そして、数学(算数)に対する興味を持ち続け、勉強のモチベーションを上げていってほしいと思います。目標とする級を決めたら、積極的に受検しましょう。

定期テスト対策

新栃木校2号館校長
稲垣幸生

今回は、定期テストでよい成績をとるための極意を皆さんに伝授します。

1. 2週間前からの準備では遅い！

一つ目は、効率よく学校のワークを進めておくことです。テスト範囲表が出される2週間前からテスト勉強を始める人がいますが、それではワークに答えを埋める作業しかできません。ワークの問題を目にした瞬間に解き方や答えが出てくるまで、複数回解き込む必要があります。そのためには、範囲表が配られるその日までに、テスト範囲になりそうな単元は毎日少しずつ解き進めておくことが肝心です。

また、ワークだけではなく、授業中に取り扱った問題や、先生が独自で作成したプリント類などは、かなりの高確率で出題されることがあることも覚えておいてください。

2. 赤シート勉強法で効率アップ！

二つ目は、ワークの進め方に工夫することです。どの科目においても基礎知識が必要となるため、ワークを進める前に重要単語・熟語の確認や実験の様子、公式や文法など、問題を解くために必要な知識はまとめながら覚えておくことも大切です。

しかし、ここで忘れてはならないのは、テストで点数を取れなければどんな勉強方法も意味がないということです。教科書を見ながらワークを解いている人を見かけますが、わからない語句を探しながら解答欄を埋めても何も頭に残りません。まずは自力で解いてみて、わからなかった問題は答えを赤で書き写し、2回目は答えを赤シートで隠しながらノートに解き直す。その作業を繰り返し、そのページが完璧になったら次のページを進める作業を繰り返すと、要点も確認しながら、効率よく解き進めることができます。

3. 短期記憶と長期記憶を生かす

三つ目は、前日の復習をしてから、今日の学習分を進めることです。時間が経って頭に残っていなければ、今までの努力が無駄になってしまいます。脳には、短期記憶と長期記憶を貯めておく場所があり、皆さんが一時的に覚えたものは短期記憶でしかありません。すぐに覚えられますが、すぐに忘れてしまう欠点があります。それを補うために、時間が経ってからの繰り返しの作業で長期記憶に留めておければ、すぐに忘れることはありません。結果的に、実力テストや模擬テストでも満足のいく結果を残せることにつながります。

4. 目標を立てる

やはり最後は「気持ち」の問題です。何としても成績を伸ばしたい、よい結果を残したいという強い思いと、その気持ちをキープするためのモチベーションのコントロールがとても大切だと思います。部活動においても、試合で勝ちたい・大会で優勝したい…など、目標を立てて日々練習しますよね。学習も同じです。得意不得意に関係なく、各科目で目標点数を決め、目標順位や学習時間などの数値的な目標を掲げることで、やる気にも強く影響します。何を目標にすればよいのかを自分で決められない人は、迷わず塾の先生に聞いてみてください。必ずあなたに合った目標設定のアドバイスをしてくれます。

以上、四つの点に気を付け、次の定期テストでは自己ベスト・自己最高順位を獲得しましょう。

私の勉強方法

塾生のひろば

岩舟校

◆私の勉強方法は、テストの日までに余裕をもってワークを解き終えて、その後、わからなかったところを繰り返し解くことです。

中3　A・Y

◆まず学校のワークを2周して、わからなかった問題は必ず解き直します。また、自学として、塾のワークの1・2年の復習問題も活用して取り組んでいます。

中3　O・H

◆僕の勉強方法は、問題を解いて間違えたときに、「なぜ間違えたのか」と考えて解決することです。1問1問理解することを大切にしています。ただ、考える時間がかかりすぎないようにも気を付けています。

中3　K・H

◆私の勉強方法は、毎日コツコツ学校のワークを解き進めることです。毎日やるとわからない問題がだんだんと解けるようになり、勉強が楽しくなるので頑張っています。

中3　K・H

◆わからない問題があったら、考えすぎないですぐに教科書や解説を見たり、先生に質問したりして、時間をかけずに解決するようにしています。

中3　S・I

◆僕の勉強方法は、わからない問題でも一度はその問題に挑戦して、その後で丸付けをして間違えた問題をやり直したり繰り返し解いたりすることです。

中3　M・N

◆初めに最終的な目標を立てて、1か月の目標・1週間の目標・1日の目標・1時間の目標…と細かく分けた目標を立てることで、自分の意識を高く持ち、集中して学習に取り組めています。

高3　I・E

◆記憶に残るように教科書やノートにマーカーやメモをすること、やることリストを作って達成感を得ながら勉強すること、わからない問題の解説を隅々まで丁寧に読むことが、私の勉強方法です。

高3　K・H

◆問題演習をし、できなかったところの直しをすぐに済ませます。それでもできなかったところは、必ず書き取り練習もしています。

高2　O・K

◆僕の勉強方法は、間違えた問題をすぐにやり直すことです。どうしてこの問題を間違えたのかということを考えて、理解しながら取り組むようにしています。

高2　T・A

◆僕は、社会や英語は単語を声に出しながら書き取り練習に取り組んでいます。国語と数学・理科は、できた問題でも繰り返し解くようにしています。

高2　N・K

岩舟校の塾生の皆さんは、普段から自習室を積極的に利用し、学校のワークの質問をしたり、3大検定の勉強をしたりしています。一人一人がそれぞれの目的意識と熱意をしっかり持ち、工夫して勉強に取り組んでいます。

岩舟校校長　前田　匠

7月日程表

1	火		
2	水		
3	木		
4	金		
5	土	開倫塾小学生テスト①(北関東) 栃木放送開倫塾の時間	
6	日	群馬県統一テスト(中３)③	
7	月		
8	火		
9	水		
10	木		
11	金		
12	土	第１回数学(算数)検定 栃木放送開倫塾の時間	
13	日	群馬県統一テスト(中１・中２)① 第１回英検２次 都立Ｖもぎ	
14	月		
15	火		
16	水		
17	木		
18	金		
19	土	１学期授業終了(東京) 栃木放送開倫塾の時間	
20	日	北辰テスト(中３)③	
21	月	海の日　授業あり １学期授業終了(北関東)　①	夏期講習第１(東京)
22	火	夏期講習 中３① 中１①　②	
23	水	夏期講習 中３② 中２①　③	
24	木	夏期講習 中３③ 中１②　④	
25	金	夏期講習 中３④ 中２②　①	夏期講習第２(東京)
26	土	夏期講習 中３⑤ 中１③　② 栃木放送開倫塾の時間	
27	日		
28	月	夏期講習 中３⑥ 中２③　③	
29	火	夏期講習 中３⑦ 中１④　④	
30	水	夏期講習 中３⑧ 中２④　①	夏期第３(東京)
31	木	②　②	

※５月31日現在の予定です。

学力の向上を目指して…

私の勉強方法　*No. 199*

小山市立間々田中学校(間々田校) 2年
Ｉ・Ｙ

１．すきま時間を有効に使う

テスト前になると、朝の時間や休み時間も勉強します。短い時間ですが、一問一答などの勉強を続けていけば、次第に差が開き、テストのときに焦りにくくなると思います。

２．ワークの反復

ワークを解くときに工夫していることは、テスト前になったらワークに直接書き込むようにしていることです。テスト前ではないときは、ノートに解きます。このように取り組むことで、わからない問題をできるようになるまで繰り返し解くことができます。その際に解いた日付と間違えた問題をワークに記しておくことで、効率よく勉強をすることができます。また、一度できた問題もテスト前には忘れている可能性があるので、もう一度すべて解き直すと、忘れていないか確認することができます。

３．勉強時間

一日の始めに「今日は○時間勉強をする」と決めます。これには、すきま時間に勉強した時間も含めます。そして、勉強した時間はノートに記録しておきます。こうすることにより、勉強をした時間が目に見えてわかり、目標時間まで頑張ろうとやる気が出てきます。また、ノートを開いたときに勉強した時間がわかると、「今日は○時間勉強できた」という自信にもなります。その結果、今日は昨日よりも頑張ろうという気持ちになり、勉強を毎日続けることができるようになっています。

４．睡眠時間

私がもう一つ意識しているのが、睡眠時間を大切にすることです。いくら長時間勉強をしても、身についていないと意味がないので、眠くなったら少し仮眠を取ります。そうすると、きちんと考えて勉強ができるので、理解が進み、より早く身につけられると思います。

これからも、時間を有効に使って、努力し続けていきたいと思います。

「開倫塾ニュース」2025年7月1日号
編集者＝開倫塾教務部
発行所＝開倫塾
(栃木県足利市堀込町145　TEL0284-72-5945)
発行責任者＝林　明夫

CRT 栃木放送「開倫塾の時間」・ラジオ栃木放送(1530kHz、1062kHz、864kHz　http://www.crt-radio.co.jp/)毎週土曜日午前９時15分～25分。塾長林明夫が、塾生だけでなく社会人も含めて一生涯活用できる「効果の上がる勉強方法とは何か」をテーマに、39年間語り続けている世界に１つしかないラジオ番組です。